

2024年9月30日

関係各位

一般社団法人 J ミルク
乳の学術連合

乳の学術連合・学術研究集会開催のご案内

乳の学術連合
ジャパンミルクコンGRESS 2024

日時：11月30日（土）10:30～16:15（受付10:00～）
会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町

一般社団法人Jミルクと乳の学術連合は、11月30日（土）にTKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町で学術研究集会「ジャパンミルクコンGRESS 2024」を開催いたします。乳の学術連合では、乳の健康栄養面の価値や社会・文化的な意義の解明、乳の価値や意義を人々に伝えるための食育等、多様な研究活動を行っており、本学術研究集会ではその研究成果を酪農乳業関係者の皆様に発表いたします。乳の学術連合を中心に、食品科学分野における日本酪農科学会との連携による研究成果も含めて、口頭4題、ポスター17題を発表する予定です。加えて、国際連合食糧農業機関(FAO)による特別講演や子どもによる研究発表も予定しております

つきましては、多くの乳に関わる関係者の皆様に、研究活動成果をお知らせし、今後の活動にご活用いただけるものと存じ上げますので、是非、ご参加いただけると幸いです。

<実施概要>

1. 名 称: ジャパンミルクコンGRESS 2024
2. 日 時: 2024年11月30日(土) 10:30~16:15 (受付 10:00~)
※情報交換会 16:30~17:30
3. 場 所: TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目22 テラススクエア 3階
3. 主 催: 一般社団法人Jミルク、協力:乳の学術連合、日本酪農科学会
4. 主な参集範囲: 乳の学術連合会員、酪農乳業関係者、医師、栄養士、学校教職員、研究者、メディア・ジャーナリスト等

■ プログラム: 「プログラム」をご参照ください。

■ お申し込み方法: Google フォームよりお申込みください。



左記 QR コードもしくは下記 URL よりお申込みください。

URL: <https://forms.gle/axABUzJEo6uRFzps5>

■ お申込み締切り: **2024年11月18日(月)**

■ 参加定員: 250名(定員になり次第 締切)

ジャパンミルクコンGRESS 2024 プログラム

時間	内容	時間 (分)
10:00	開場 受付開始	30
10:30	開会、主催者挨拶	15
10:45	<p>口頭発表①（乳の社会文化部門、食と教育部門）</p> <p>「戦前期北海道の酪農経営に関する研究～十勝地方を事例として～」</p> <p>演者 井上将文（北海道大学文学研究院専門研究員）</p> <p>座長 生源寺眞一（東京大学名誉教授・福島大学名誉教授）</p> <p>「「乳」に関する豊かな学びをもたらす理科読を核としたカリキュラム・マネジメントの構築」</p> <p>演者 大貫麻美（白百合女子大学人間総合学部初等教育学科教授）</p> <p>座長 角屋重樹（広島大学名誉教授）</p>	60
11:45	<p>昼食休憩</p> <p>ポスター会場開場（自由閲覧）</p> <p>特別展示（子どもによる研究発表）</p>	75
13:00	ポスター発表(17 研究発表)	60
14:00	<p>口頭発表②（日本酪農科学会特別報告、牛乳乳製品健康科学部門）</p> <p>「異なる飼養条件下で生産された牛乳の風味および品質特性」</p> <p>演者 三谷朋弘（北海道大学大学院農学研究院 准教授）</p> <p>座長 齋藤忠夫（東北大学名誉教授）</p> <p>「中年期の牛乳摂取状況や生活習慣が、老年期フレイル発症に及ぼす影響に関する研究」</p> <p>演者 八谷寛（名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学教授）</p> <p>座長 小川純人（東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座老年病学 教授）</p>	60
15:00	休憩	10
15:10	<p>特別講演</p> <p>「持続可能な食料生産と酪農について」</p> <p>演者 タナワット・ティエンシン（国際連合食糧農業機関(FAO) 事務局長補兼 動物生産・衛生部長）</p> <p>日比絵里子（国際連合食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所 所長）</p>	60
16:10	乳の学術連合委員長挨拶、閉会	
16:30	情報交換会	60
17:30	終了	

（プログラムは現在調整中のため変更になる場合があります。）

14:00～ ポスター発表 17 題発表研究者・テーマ

<牛乳乳製品健康科学部門 7 題>

- ・「質量分析で解き明かす乳製品の脂質酸化メカニズムの解明と制御方法の構築」 伊藤隼哉（東北大学農学研究科 助教）
- ・「サルコペニア予防を目的とした牛乳とシンバイオティクスの創出」 岡村拓郎（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学教室 病院助教）
- ・「乳幼児の鉄・ビタミンD 不足に対するフォローアップミルクの効果」 貝原奈緒子（人間総合科学大学人間科学部健康栄養学科 講師）
- ・「血管機能に影響をもたらす新たな乳由来因子の研究」 高野義彦（武庫川女子大学食物栄養科学部食創造科学科 准教授）
- ・「乳製品摂取による腸内細菌叢 dysbiosis の改善と肺癌免疫療法増強効果に関する前向き観察研究」 庄司文裕（九州がんセンター呼吸器腫瘍科 医長）
- ・「糞便微生物移植治療から見出した乳製品による腸内放線菌の役割 ～難治性疾患の治療および予防に向けて～」 阪口義彦（徳島文理大学薬学部微生物学教室 准教授）
- ・「糖尿病環境下での神経グリア細胞の慢性炎症と細胞死を防ぐ牛乳に含まれる脂肪酸の探索」 中村彰男（実践女子大学生活科学部 教授）

<乳の社会文化部門 5 題>

- ・「香港における日本産牛乳の評価と輸出促進方策—アンケート調査に基づく分析」 李冠軍（高知大学データサイエンスセンター 特任助教）
- ・「明治初期京都における農業・牧畜振興に関する研究」 辻垣晃一（京都府立須知高等学校 教諭）
- ・「健康経営企業が取組む従業員の健康づくりにおける乳製品活用の実態調査」 上西智子（東北大学大学院経済学研究科 博士研究員）
- ・「日本在住ムスリムの乳類摂取状況と購入時選択基準に関する研究」 矢澤彩香（大阪公立大学大学院生活科学研究科 准教授）
- ・「ミルクプラントを核とした酪農経営と市民・自治体・企業間の戦略的連携の検討」 岡田直樹（秋田県立大学大学院生物資源科学研究科 教授）

<食と教育部門 1 題>

- ・「教科並びに給食指導を通じた食育のコンテンツ開発の研究—食材を通して 特に乳を中心について—」 藤本勇二（武庫川女子大学教育学部教育学科 教授）

<日本酪農科学会 4 題>

- ・「脱脂乳を活用した低脂肪チーズの物性制御に関する研究」 佐藤薫（日本獣医生命科学大学応用生命科学部 教授）
- ・「力学/画像同時解析による脂肪球凝集塊の破壊メカニズムに関する研究」 藤井修治（東洋大学食環境科学部 教授）
- ・「ヤギ由来乳酸菌を補助スターターに用いて製造したナチュラルチーズの特性解析」 福田健二（帯広畜産大学農畜産学研究部門 教授）
- ・「生活習慣病対策のための新規乳製品の開発」 西村順子（日本大学生物資源科学部 上席研究員、福島大学農学群食農学類 客員教授）

※上記の研究発表者・研究テーマは、2024年9月現在予定です。

【会場アクセス】 TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町



アクセス

- 都営三田線 神保町駅 A9 出口 徒歩 2 分
- 都営新宿線 神保町駅 A9 出口 徒歩 2 分
- 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A9 出口 徒歩 2 分
- 東京メトロ東西線 竹橋駅 3b 出口 徒歩 5 分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 B7 出口 徒歩 7 分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B7 出口 徒歩 7 分

< 本件問い合わせ >

一般社団法人 J ミルク

「ジャパンミルクコンGRESS」担当：間弓

☎ 03-5577-7494 ✉ m-alliance@j-milk.jp